

～節目を大切にしたい指導をしましょう～

平成23年12月5日発行

12月を迎え、平成23年のまとめの時期となりました。

忙しい中ですが、4月からの学級経営を見直し、新たな目標と決意をもって新年を迎えましょう。

また、子どもたちにも4月からの学校や学級での生活や学習への取組等を振り返らせ、新たな気持ちで新年を迎えさせましょう。

私達には、「やり直し願望」があります。少し横道にそれてしまった子どもたちも、「よし、がんばろう！」と思う時です。（思わせる指導が大切）

23年が終わり、新年が始まるこの節目を大切にしましょう！



1 4月からの学級経営をチェックしよう。

- 子どもたち一人一人とのかかわりを大切にして、児童・生徒理解に努めた。
- 子どもたちのよさを見付け、認めるとともに、ダメなものはダメと毅然とした態度で、生徒指導を行った。
- 子どもたちが、班活動や係活動、当番活動や清掃活動などの活動に、意欲的に取り組み、自己有用感や自己存在感を味わえるよう努力した。
- 朝の会や帰りの会、学級活動での話し合い活動を通して、お互いを認め合う学級集団づくりを行うとともに、子どもたちの自治的能力の育成に努めた。
- 学校行事では、子どもが主体となった取組を通して、一人一人が充実感、満足感を味わえるよう努力した。
- 学級担任として、子どもたちの授業規律の確立に努力した。
話を聞く姿勢、あいさつ、発表の仕方、チャイム着席、忘れ物をしない など
【中学校の先生】⇒ 教科担任との連携に努めた。
- 学級担任として、家庭学習の習慣、学習習慣の確立に努力した。
生活の仕方の指導（スケジュール表）、家庭学習のやり方指導
・見届け・評価、授業と家庭学習のリンク、家庭との連携
- 学級通信を発行したり、連絡を取り合ったり、面談や授業参観を大切にするなど、保護者との連携に努めた。



新年の目標を立てましょう。(特に、1月～3月に頑張ること。)



2 冬休みの計画を立てさせ、有意義な冬休みを送らせよう!

冬休みは、年末年始の行事等を通して、家族や親戚等の大人とのかかわりをもちやすい時です。家族と語り合ったり、親以外の大人と会話をしたり、また、家庭の手伝いをするを通して、子どもたちが成長できるよう、保護者にもお願いをしましょう。

クリスマスやお正月の行事があったりして楽しい冬休みですが、いつもより多額のお金を手にしたり、うかれ気分になってしまったりと、心配な面もたくさんある冬休みです。

「冬休みの計画」をしっかり立てさせ、家庭との連絡をとりながら、有意義な冬休みを送らせましょう。



☆冬休みの計画表を作成しました。ご活用ください。

[冬休みの計画表【2011～2012版】\(児童・生徒用\) - 埼玉県ホームページ](#)

※エクセルで掲載しています。各学校、児童・生徒の実態に合わせて、直したり、入力したりしてお使いください。

☆3つの達成目標の検証(1月16日～2月3日)が行われます。

「ワークシート」「自己診断テスト」を活用しましょう。

繰り返しやらせることが大切です。

[学力向上のための支援マップ - 埼玉県ホームページ](#)

「支援マップ」>「授業改善」で進むと「ワークシート」等があります。



おまけ 「2011年 O年O組が選ぶ10大ニュース！」

学級の子どもたちに、1年を振り返って思い出に残った出来事をあげてもらいます。担任は、「10大ニュース」としてまとめ、発表します。(学級通信に載せたりすることもできる。)

「運動会(体育祭)ではこんなことがあったね。」「春には・・・。」と、がんばったことを称賛しながら、4月からの出来事を振り返りましょう。そして、「1月からの3カ月間、さらによい学級にしていこうね。」と語りかけ、2011年の学級を閉じましょう。